

温故知新！田原本クイズ

田原本を知る



町政や役場の業務内容、町の文化財などについてのクイズを毎月掲載します。

クイズに挑戦して田原本の魅力を再発見しましょう。

問題1



現在の町は多村・川東村・平野村・都村・田原本町の5カ町村が合併してできました。いつ合併したのでしょうか。

- ①昭和30年 ②昭和31年 ③昭和32年

問題2



唐古・鍵考古学ミュージアムには「ヒスイ勾玉を納めた褐鉄鉢」が展示されています。褐鉄鉢の中の粘土は、特別な用途に使われたようです。何に使われていたのでしょうか。

- ①肥料 ②化粧品 ③不老長寿の薬

答え

問題1…②

昭和の大合併で、多くの市町村の合併が進められるなか、現在の町は、昭和31年9月30日に誕生。今年で合併から58年になり、平成28年には合併60周年という節目を迎えます。

問題2…③

この褐鉄鉢は、唐古・鍵遺跡で出土したもので、平成20年に町の文化財に指定されました。およそ2000年以上前、褐鉄鉢の中の粘土は不老長寿を理想とする神仙思想の薬として珍重されていました。中国では現在でも漢方薬として販売され、山東省では「木魚石」とも呼ばれています。



人の動き

平成26年8月1日現在

人口	32,766人	(前月比 -37人)
男	15,690人	(前月比 -11人)
女	17,076人	(前月比 -26人)
世帯数	12,332世帯	(前月比 +1世帯)

資料：住民基本台帳（外国人人口・世帯を含む）

今月の表紙

7月9日、平野幼稚園で地震を想定した避難訓練が行われました。園児たちは防災ずきんで頭を守り、落ち着いて園庭に避難しました。

編集後記

■今月号は「防災」を特集しました。いつ起こるか分からない災害に備えて、日ごろからしっかりと準備をしておきましょう。本紙3～4ページは、非常持出品や備蓄品のチェックリスト、災害が起きた時の家族の防災メモなど、切り取って活用してもらえるように工夫していますので、ぜひご利用ください。 博

■夏といえばお祭りの季節、今年も祇園祭の取材へ行ってきました。優しい提灯の灯りに照らされ数々の露店が並ぶ津島神社の境内では、子どもたちがヨーヨー釣りや射的などに夢中になっていました。祭りを楽しむ子どもたちの姿や浴衣姿で行き交う人達を見ていると、日本の夏を感じることができました。 昂